

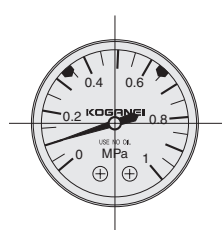


圧力計仕様

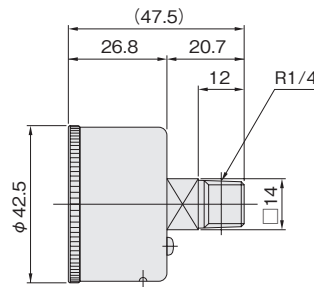
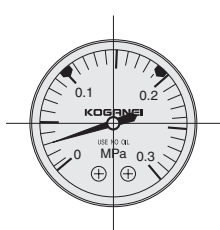
項目	形式	G1S-40	G3S-40
使用流体		空気, N ₂ , O ₂ , CO ₂ , He, Ar	
配管接続口径	R	1/4	
圧力表示範囲	MPa	0~1.0	0~0.3
精度		F.S. ±2.5%	
外径	mm	42.5	
最高使用圧力	MPa	0.93	0.25
使用温度範囲	℃	5~60	
質量	kg	0.091	

圧力計寸法図 (mm)

●G1S-40 標準仕様1MPa



●G3S-40 低圧仕様0.3MPa



圧力計材質

名 称	材 質
ケース	SPCC (黒色塗料)
株	SUS316
ブルドン管	SUS316
透明カバー	樹脂 (PC)

圧力計単体注文記号例

G□S-40

圧力表示範囲

1: 標準仕様1MPa

3: 低圧仕様0.3MPa

ステンレスレギュレータ使用上の注意事項

調圧

1. 調圧はハンドルを確実に引き出した状態で行ない、右回転 (時計回り) させると増圧し、左回転 (反時計回り) させると減圧します。
2. 調圧後は、ハンドルを本体側に押し込んでロックします。

取付・配管

1. 本体の配管接続ポートには、INポートのみに刻印で「IN」とあります。これに対応する裏面ポートがOUTポートとなりますので、ご注意ください。
2. パネルマウントをする場合は、パネル取付穴径をφ24.5としてください。レギュレータの取付リングを締め付ける時は下記の最大締付トルクを守って取り付けてください。その以上の力で締め付けると破損する可能性があります。

形式	最大締付トルク N・m
RSI1□□	4

3. リリーフ式の場合、リリーフするエア (ガス) は樹脂ボンネット部より外部に排出されます。また、そのエア (ガス) の回収はできません。
4. 圧力計を取り付ける際は、圧力計の配管接続口の四角部をスパナ掛けに使用してください。



1. レギュレータは、使用条件等によりウナリ (振動) 音が発生する事があります。対策につきましては最寄りの弊社営業所へご相談ください。
2. 設定は、1次側圧力および2次側の圧力計の表示を確認しながら行ってください。必要以上にハンドルを回し過ぎると、内部部品の破損の原因になります。回し過ぎにご注意ください。

一般注意事項

1. 一次側にバルブを設置し、一次側圧力を繰り返し切り換えるような使い方は避けてください。
2. ステンレスレギュレータに配管する前に、必ず配管内のフラッシングを十分に行なってください。
3. 使用流体は空気、N₂、O₂、CO₂、He、Arを使用し、それ以外の流体は使用しないでください。またリリーフ仕様に使用できる流体は空気、N₂、CO₂、He、Arのみです。それ以外の流体は使用しないでください。
4. 流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは使用できません。有機溶剤、酸類、塩素等。
5. 周囲温度が使用温度範囲を超える場所での使用は避けてください。
6. 最高使用圧力を超える使用は避けてください。
7. この製品は、産業用です。人命に関する装置には使用しないでください。
8. 製品には、外部より無理な力がかからない様にしてください。
9. 分解、改造はしないでください。
10. 製品は、紫外線及び風雨にさらさないでください。
11. 製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として廃棄してください。